退任された先生方より

六年間ありがとうございました

望月　幸夫

平成二十九年度から令和四年度までの六年間お世話になりました。学年主任等で平成十六年度から二十一年度まで在籍していた期間を加えると幸田中学校で十二年間お世話になったことになります。わたくしの教員人生のおよそ三分の一にあたります。幸中生とともに大いに学び、大いに働いた気がします。その間に多くの方々にご迷惑をお掛けしましたが、生徒だけでなく、保護者や地域の方など多くの方に支えられました。心から感謝申し上げます。

平成十七年に「みんなで」を合言葉に取り組んだ一・二年合同合唱、合同ダンス、ビッグアートが思い出されます。今だに続く「全校で一体となって一つのことに取り組む」という伝統が受け継がれていると思います。これからもこの思いが受け継がれることを願います。

今まで、本当にありがとうございました。幸中の益々の発展を祈念します。

変わらないこと

小野良琢也

平成二十六年度から九年間お世話になりました。

振り返ると、幸中生だけでなく、保護者や地域の方々など多くの方に支えられた日々でした。

この九年間、幸田中では多くのことが変わってきました。でも、ずっと変わらないこともあります。それは、幸中生の「ひたむきさ」と「全校で一体となって一つのことに取り組む」という伝統です。そんな幸田中をずっと応援し続けます。

挑戦せずにあきらめない心を

佐々木洋一

進級おめでとうございます。自分の掲げた夢や目標を達成するために大切なのは挑む心です。どんなことも挑戦しなければ結果は出ないのです。これからの皆さんの生活に挑戦を、そして夢や希望にあふれる日々になることをお祈りいたします。今までありがとうございました。

ありがとうの気持ち

榊原　康治

いろいろなことがあった七年ですが、一言で伝えるならば、「ありがとう」。うれしいこともそうでないことも、全部ひっくるめて私の大切な思い出となっています。だから「ありがとう」。「ありがとう」の気持ちを大切にする幸中生を願います。

幸せな日々でした

牧野　築

六年間の中で、全校島唄、全校ダンスライジングサン、防災合宿、二十キロ歩いたSEG，s合宿など、新旧様々な挑戦の場面に立ち会い、そのたびに幸中生がひたむきに取り組む姿に心動かされました。幸田中学校で働くことができて幸せでした。これまでありがとうございました。

心躍る毎日に感謝して

山本　早織

五年間、幸中生のエネルギーやアイデア、そして温かな心遣いに、私自身が心躍る毎日を過ごさせていただきました。そして、保護者や地域の皆様にも支えていただき、背中を押してもらったことを実感しています。レベルアップを止めず、前へ進み続ける幸田中のさらなる発展を、遠くからにはなりますが楽しみにしています。ありがとうございました。

感動と温もり

大須賀　学

幸田中学校のみなさん（生徒、先生方、そしてこの文章を目にした卒業生たち）これまで本当に、ありがとうございました。ありきたりな言葉ですが、幸田中学校での五年間は、私の中で大切な大切な宝物となっています。この五年間の「感動と温もり」を忘れず、これからも頑張ります。

夢追い人

山本　啄巳

「大人になったら、追いかける夢もなく、本気でやりたいこともなくなり、なんとなく生きていくのだろう」と子供の頃は思っていました。

しかし、今思うのは、夢もやりたいこともなくなるどころか、増える一方だということです。

一度しかない人生。どうせやるなら、これからもやりたいことを思いっきりやろうと思います。

ずっと応援しています

福田みのり

幸田中学校を去った今、皆さんと過ごした日々は私にとって宝物だったと改めて感じています。どうかこれからも自分らしさを大切に、周りの人を幸せにできる人であり続けてください。遠い尾張旭市からですが皆さんの更なる活躍を応援しています。どこかで見かけたときは声を掛けてください。三年間ありがとうございました。

ありがとうございました

芦田　奈々

今まで本当お世話になりました。周りの先生方に助けられたことはもちろん、生徒の頑張りや優しさに支えられたことも多かったです。これからは、幸中のホームページなどを見て、遠くからみんなの頑張りを応援します。今までありがとうございました。

いつまでも…

鈴木　理加

二年間お世話になりました。幸中生から多くのことを学び、とても充実した時間になりました。みんなと過ごした日々を忘れません。これから始まる新たな日々を楽しみながらいつまでも周りの人から応援される幸中生でいてください。離れていても応援しています。ありがとうございました。

また、いつか、どこかで

鶴田佐知子

幸田中では五年間お世話になりました。コロナ禍で色々大変でしたが、多くの生徒と共に授業を通して楽しい日々を過ごすことができました。

生徒の一年の成長は目を見張るものがあり、多くの刺激を貰えてありがとうございました。また、どこかで会える日を楽しみにしています。

ありがとうございました

三輪　節子

コロナ禍、まだ大変な時期が続きますが、ライジングサンを踊る活気あふれる生徒たちにパワーをいただきました。もらったパワーをそのまま小学校へ持っていき、頑張りたいと思います。七年間ありがとうございました。

転任された先生方より

新しさと伝統と

松井　亮

五年ぶりの幸田中学校勤務となりました。新しい「第三の制服」に身を包んだ一年生の初々しい姿に大きな変化を感じたのもつかの間、厳かに式典に臨む在校生を見て、弛まぬ伝統も感じることができました。

新しいもののよさ、伝統のよさをそれぞれ大切にしながら、学校のお役に立てるよう励みたいと思います。

よろしくお願いします

神田祐太郎

今年度より、幸田小学校から転勤して参りました。小学校からの転任ですが、中学校の経験が長いので、今までの経験を幸田中の生徒のために生かしていけたら嬉しいです。教科は、技術を担当します。よろしくお願いします。

「雰囲気づくり」に努めます

永田　光輝

今年度、南部中学校より赴任してまいりました。みなさんと楽しい学校生活が送れるように雰囲気づくりに努めます。みなさんの笑顔があふれ、中学校生活が思い出でいっぱいになるように、一生懸命、日々過ごします。「温かさ」と「楽しさ」を共に追求していけたらと思います。

新たな気持ちで

井上　正興

この度、幸田小学校から赴任してきました。幸中生として三年間、教師としては、以前に三年間過ごしたこの学校で再び勤務ができることをうれしく思います。

気持ちを新たに、熱い気持ちでみなさんと共に成長していきたいと思います。よろしくお願いします。

よろしくお願いします

伊藤　汐里

今年度、豊坂小学校より赴任してまいりました。伝統を大切にしながら、新しいことへも果敢に挑戦できるかっこいい幸中生とともに、日々楽しく過ごせることが楽しみです。

初めての中学校勤務になりますが、精一杯がんばります。よろしくお願いします。

心機一転

渚　陽介

この度、東海市の小学校から転任してきました。小学校の前には、中学校の先生をやっていたので、また中学校に戻ってこられたな、と懐かしい気持ちです。私が持っている知識・スキルは全て生徒のために使いたいと思っています。気軽に話しかけてくれたらうれしいです。これから、幸田中学校でよろしくお願いします。

三十三歳で夢を叶える

望月　志朗

今年度から幸田中学校に新任で赴任しました。三月までは私立高校で教員をしていましたが、この度、実家のある愛知県で教員になることができ、中学生の頃からの夢を叶えることができました。これから関わる子どもたちと、充実した時間をともに築いていきたいです。

皆さんとの出会いを楽しみに

市川　茉咲

この度、新規採用として幸田中学校に赴任しました。新しい環境で緊張もありますが、それ以上に、皆さんと一緒に学び、過ごしていくことをとても楽しみにしています。一人一人と向き合い、共に成長していけるよう、精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

よろしくお願いします

原田　眞杜

今年度から常勤講師として幸田中学校に勤めることになりました。学校やこの町のことはまだまだ分からないことだらけですが、一日でも早く馴染んで、生徒とともに成長していけるような学校生活を送っていきたいと思っています。よろしくお願いします。

よろしくお願いします

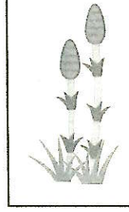
廣野　守

幸田中学校は、中学校のときに通っていた母校です。かつ新任から五年間お世話になった学校なので、とても思い入れがあります。このたびの異動で、拠点校指導員という立場でお世話になることになりました。新たなる気持ちで取り組みたいと思います。一年間よろしくお願いします。

なぜからなるほどへ

沓名　健次

この度、理科の非常勤講師として赴任しました。身近な自然事象に向き合い、「なぜ・知りたい・なるほど」のつぶやきを大切に、学び合う授業を創りましょう。『共育（共に育つこと）』を合言葉に、探究の楽しさや、解決の喜びを級友と共有しましょう。よろしくお願いします。



幸中タイムズ

第258号
編集・発行
幸田中学校
印刷
大日印刷

令和5年4月7日（金）入学式

「みんなで」を大切に

校長　山中　剛

四月七日に新入生百七十一名を迎え、全校生徒五百二十名で令和五年度がスタートしました。二、三年生のやる気と新入生の緊張感、新しい出会いへの希望と期待、少しの不安を感じていることが伝わってきました。

新年度のスタートにあたり、今年度も三つの願いを入学式・始業式で話しました。

一つ目は「三意（熱意・創意・誠意）」、二つ目は「全校活動での地域への働きかけ」、三つ目は「あいさつ・返事」です。この三つのことを意識する中で、「みんなで」を大切にした取組を目指したいと伝えました。

「みんなで」とは、人に頼ることも大切だけれども、個々が自分にできる役割を果たし、仲間の役に立とうと取り組むことも同じくらい大事であること、みんなの力が一人を支え、一人の力がみんなの役に立つように動くこと。そして幸中に根付いている「全校で一つのものを創る活動」を高めていくことを意味しています。

この「みんなで」を達成する上で鍵になるのは、三つ目の「あいさつ・返事」だと考えます。「あいさつ」は、「心をさわやかにする」とよく言われます。さらに加えると、「あいさつ」は、相手のことを大切に思う気持ちを表すものだと思います。相手が気が付いていないときにでも「あいさつ」をするということは、それだけ相手のことを大事に思っているという証であり、その思いは相手に伝わり、逆に相手から大切にされることになって返ってきます。つまり、「おはよう」、「はい」という短い言葉で「私は、あなたの存在（命）を大切にしていますよ」というメッセージを伝えることができます。大袈裟かもしれませんが、あいさつや返事は、「人の存在を認め、命のつながりを生み出す」ものであると言えます。「あいさつ」や「返事」をためらうことなく交わすことが、全校が一つになって「みんなで」取り組むための大切な基盤になると考えています。そして、そういった取組が、幸中生一人ひとりの命が輝くことにつながっていくと信じています。

義務教育を終える中学校という立場に重みを感じながらも、自分の命、仲間の命をかけがえのないものとして輝かせ合う人間として育っていくことを願い、「みんなで、いつも熱く、夢を描き、あたたかく」を掲げて、本校の教育活動を進めていきたいと思っています。

楽しく学んで視野や世界を広げよう

丹羽美智子

今年度、非常勤講師として英語を担当させていただきます。幸田中学で教えるのはおよそ三十年ぶりで、時の経つ早さを実感しています。英語が好きな人はもちろん、そうでない人も楽しく学んでモチベーションUPにつながるような授業をしていきたいと思っています。学ぶことを通して、一緒にいろいろな体験をしていきましょう。

心新たに

鈴木　淳子

通級指導教室を担当させていただきます。母校でもあり、教員としてスタートしたこの幸田中学校は、今回で四度目の勤務になります。

懐かしい思いとともに、またこの学校で勤務できることの喜びを感じています。心新たに精一杯勤めさせていただきたいと思います。

よろしくお願いします

山本　里美

今年度より、幸田町立南部中学校より用務員として異動してきました。幸田中学校のみなさんが、少しでも気持ちよく学校生活が送れるようにお手伝いできたらいいなと思っています。よろしくお願いします。

入学式在校生代表の言葉

生徒代表

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たちは、皆さんの入学をとても楽しみにしていました。皆さんは今、中学校生活への不安や期待を感じていると思いますが、困ったことがあれば、私たちに遠慮なく聞いてください。

中学校は、一年の間に様々な行事があります。体育大会や合唱コンクールなどを通して、学級や学年の絆を深め、充実した時間にしてください。

また、小学校とは違い、授業では教科ごとに担当の先生が替わり、定期的にテストが行われます。自分の持っている力を最大限に発揮することができるように、頑張りましょう。さらには、部活動も始まります。先輩や仲間と共に、心と体を鍛えることができます。体験入部を通して、三年間やり抜くことができる部活動を選んでください。皆さんと共に活動できることを楽しみにしています。

最後に、幸田中学校には伝統である全校ダンス「ライジングサン」と全校合唱「輝くために」があります。この二つの活動は、全校で練習し、学校行事で披露します。その練習は、時につらく大変なこともありますが、仲間と支え合い、一人一人が全力を尽くし、最後までやり抜くことに意味があります。そして、練習を乗り越え、全校生徒全員で最高のものを創り上げたときの喜びや達成感は、とても大きいです。私たちと共にこの伝統を受け継ぎ、全校で一つとなって、学校を盛り上げていきましょう。

新入生誓いの言葉

新入生代表

暖かな春の訪れとともに、私たち百七十一名の新入生は、無事にこの幸田中学校の入学式をむかえることができました。楽しかった小学校生活を終え、私たち新入生は、新たな一歩を踏み出そうとしています。

本日はこのように立派な入学式を行っていただき、校長先生をはじめとする先生方、先輩方、来賓の方々に感謝申し上げます。

これから始まる中学校生活での新しい出会いや、中学校ならではの学校行事に胸が高鳴ります。しかしその一方で、心配なこともあります。教科が増え、定期テストがあることです。また、部活動が始まり、生活環境も大きく変わることと思います。そのため、悩んだり、立ち止まったりしてしまうこともあるかもしれません。そんなときは、仲間と助け合い、切磋琢磨し、一歩ずつ前に進んでいきたいと思います。

さて、私には、中学校生活で身に着けたいと思っていることがあります。それは礼儀正しい行動です。小学校生活で、あいさつの大切さを学びました。中学校では、あいさつに加え、礼儀正しい行動を身に着けたいです。そして、人と上手に係わることができ、周囲の人から信頼される人になりたいと思います。

幸田中学校の「幸田」という字は「幸せの田」と書きます。私は、幸田中学校の先生方や先輩、仲間たちとともに、幸せな中学校生活を送り、地域の方々にも幸せを届けられるようにしたいと思います。

幸田中学校の生徒としての自覚を持ち、百七十一名の仲間と力を合わせ、目標に向かって努力することを誓います。

◆◆◆◆◆◆

令和五年度 前期の生徒会役員

【生徒会役員】

会長	三年
副会長	三年
	二年
書記	三年
	二年

【学級委員長・副委員長】

一年一組	
二組	
三組	
四組	
五組	
二年一組	
二組	
三組	
四組	
三年一組	
二組	
三組	
四組	
五組	